

# **2021年度 自動車リサイクルの高度化等に資する 調査・研究・実証等に係る助成事業**

## **事業報告会資料**

事業名：自動車リサイクルの現場を活用した周知活動

代表事業者名：NPO法人 RUMアライアンス

代表理事 赤須洋一郎

報告者：プロジェクトリーダー 近藤高行

2022年9月28日

# 1、はじめに 事業概要

|            |                 | 内容                                                                                                                                                                                       |
|------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業の位置付け・背景 |                 | 自動車リサイクルという業種を知る一般の人は少ない。自動車リサイクルの周知と同時に事業として営む者の存在を知ってもらうことが必要であり、RUMアライアンス(RUM)は自動車リサイクルの現場を活用して自動車リサイクル周知活動を展開する。                                                                     |
| 事業の実施内容    |                 | 一般の方にリサイクルの現場を見ていただき、業界には工場見学受入の意義と効用を伝え、見学来訪者の増加を図る活動を3か年計画で実施する。                                                                                                                       |
| 事業計画       | 2020年度<br>(初年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見学の動画を制作、YouTubeに掲載し関心を引付ける。</li> <li>・ Facebookを使い拡散を図る。</li> <li>・ 受入企業と来訪希望者のマッチングサイトを開設する。</li> <li>・ 受入企業を20社にする。</li> </ul>               |
|            | 2021年度<br>(2年目) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年度制作物の活用促進を図る。</li> <li>・ 見学受入企業を25社に増加し、来訪者を6,000名にする。</li> <li>・ 受入企業の担当者研修を2回行い、各社の対応の平準化と応接力の向上を図る。</li> <li>・ 初年度制作物の修正と管理を行う。</li> </ul> |
|            | 2022年度<br>(3年目) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場見学受入企業50社を目標。</li> <li>・ 年間1万名の来訪者をめざす。</li> </ul>                                                                                            |

## 1、はじめに 事業概要 (全体スケジュール)

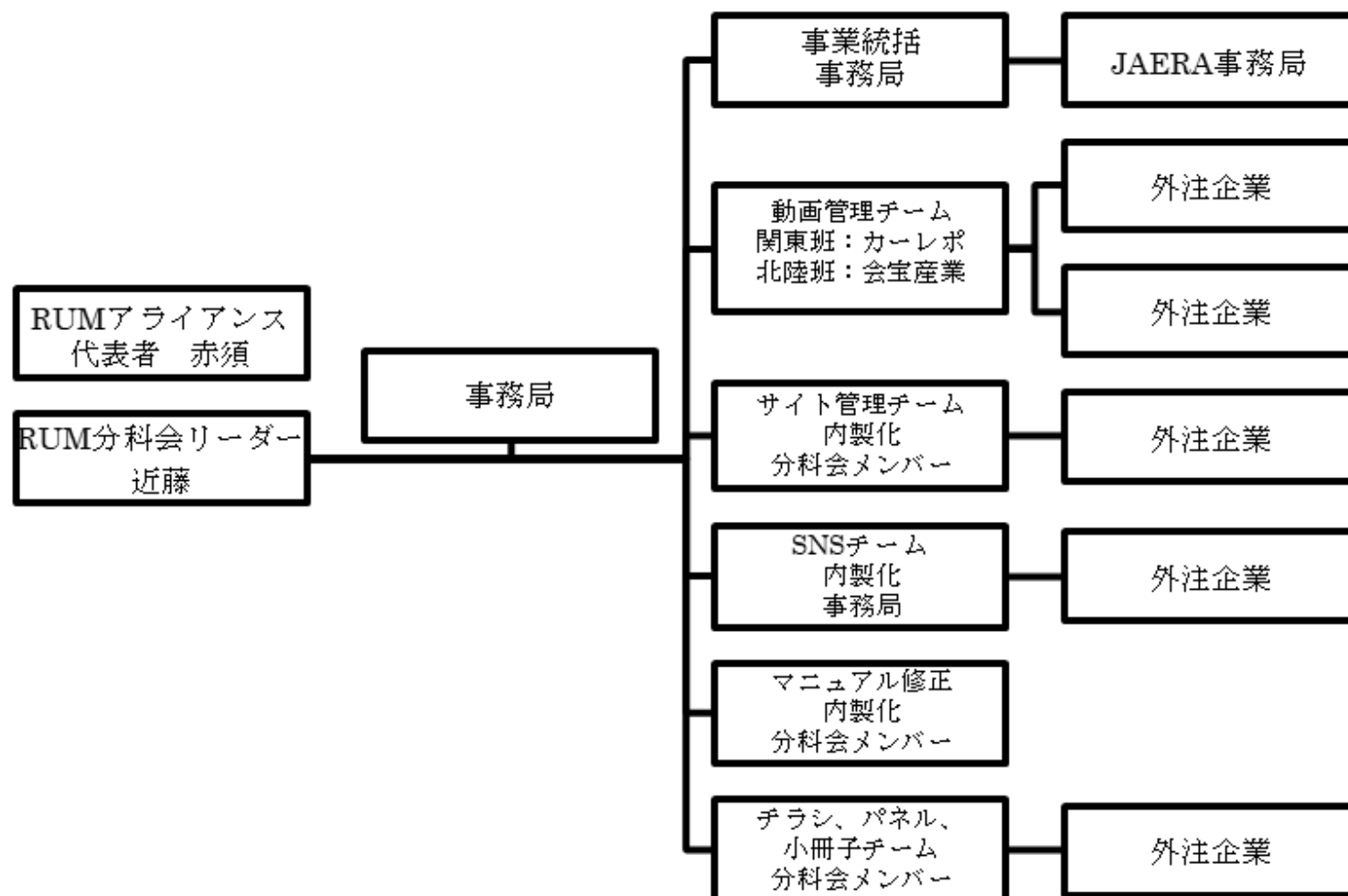
## 全体スケジュール

## 実績

## 計画

| 作業項目                     | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|--------------------------|--------|--------|--------|
| 自動車リサイクル周知分科会            |        |        |        |
| 受入企業の増加とサイトの活用           |        |        |        |
| 工場見学受入調査とマップ作成           |        |        |        |
| 見学受入企業開拓                 |        |        |        |
| 教育関係者への周知（呼びかけ、チラシ作成、送付） |        |        |        |
| WEB関係作業                  |        |        |        |
| 動画作成                     |        |        |        |
| サイト作成                    |        |        |        |
| SNSとの連携                  |        |        |        |
| 月次見学受入実績集計               |        |        |        |
| 顧客満足度を高める取組              |        |        |        |
| 小冊子の作成・修正・増刷（印刷物、資料等）    |        |        |        |
| 受入企業マニュアル作成、パネル作成、手引きの修正 |        |        |        |
| 見学受入の対応                  |        |        |        |
| オンライン見学の充実               |        |        |        |
| 受入担当者の研修と意見交換            |        |        |        |
| その他                      |        |        |        |

# 1、はじめに 事業概要 (実施体制)



# 1、はじめに 事業概要

(1年目事業での課題とそれに対応する2年目の取組)

1年目（2020年度）の事業で明らかになった課題

- 新型コロナウイルスの広がり、緊急事態宣言等の発令により、見学者のキャンセルがあり、受入企業は見学受入れを控えることになった。
- 制作したサイトの活用のために、見学希望者がメールで直接企業担当者に問合せが出来るようにすることが利用者に便利であり、また、オンライン見学ができることを知らせる必要があることがわかった。
- 作成したサイトの周知が十分にされていない。

2年目（2021年度）の解決のための取組

- サイトの改良を行い、当サイトから直接受入企業担当者に申込みできるフォームを作る。
- オンライン見学に対応するページをサイトに設ける。
- 当サイトの案内チラシを作成し、見学主要団体の教育関係者に送付し周知を図る。

## 1、はじめに 事業概要 （2021年度事業概要）

2021年度は前年の課題の解決を優先にサイトの活用をめざし、以下の事項に取り組んだ。

①自動車リサイクル周知分科会開催

②受入企業の増加とサイトの活用

- ・見学受入企業開拓、呼びかけ
- ・教育関係者への呼びかけ、チラシ作成・送付

③継続WEB関係作業（サイト、SNS、動画）

④月次見学受入実績集計

⑤顧客満足度を高める取組

- ・見学受入の対応
- ・パネル制作、手引きの修正
- ・小冊子の増刷と配布

⑥受入担当者研修、意見交換会

⑦その他（報告資料の作成等）

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （1）工程表

| 作業項目             |                              | 計画/実績 | 3月末<br>進捗率 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------------------|------------------------------|-------|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| ①                | 自動車リサイクル周知<br>分科会開催          | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ② 受入企業の増加とサイトの活用 |                              |       |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  | 見学受入企業開拓<br>(呼びかけ)           | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  | 教育関係者への呼び<br>かけ、チラシ作成、送<br>付 | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ③                | 継続WEB関係作業<br>(サイト、SNS、動画)    | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ④                | 月次見学受入実績集<br>計               | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑤ 顧客満足度を高める取組    |                              |       |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  | 見学受入の対応                      | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  | パネル制作、手引きの<br>修正             | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  | 小冊子の増刷と配布                    | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑥                | 受入担当者研修、意<br>見交換会            | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑦                | その他                          | 提案時計画 | 100%       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                  |                              | 実績    |            |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ①自動車リサイクル周知分科会開催（計画通り5回開催）

| 開催日    | WEB会議で開催 | 参加者 | 概要                                                                                                                                 |
|--------|----------|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月14日  | 第1回      | 9名  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 2020年度第14回分科会以降の動きの報告</li><li>・ 2年目の数値目標の確認</li><li>・ 2021年度の事業計画とその取組みについて</li></ul>      |
| 7月13日  | 第2回      | 7名  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 2021年度第1回分科会以降の動き</li><li>・ 2021年度に取組む事業の進展状況</li></ul>                                    |
| 9月15日  | 第3回      | 13名 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 第2回以降の報告</li><li>・ 2年目作業項目①～⑦の取組状況を確認</li><li>・ 特にサイト案内チラシの第5稿とオンライン見学の取組み方に議論集中</li></ul> |
| 10月30日 | 第4回      | 6名  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 中間報告草稿の確認</li><li>・ 11月計画（外部への呼びかけ事項確認）</li><li>・ サイトの機能を高める修正について</li></ul>               |
| 1月12日  | 第5回      | 7名  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 報告書の作成と選考委員のコメントについて</li><li>・ 報告書作成に向けて検討チームを立上げる</li></ul>                               |

- ・ 別に報告書検討チームによる検討会を4回（1月26日、2月2日、2月28日、3月19日）開催、参加者は4名。



## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ②-1 受入企業の増加とサイトの活用（見学受入企業開拓、呼びかけ）

#### 当初の計画

- 4月と10月以降の2回の呼びかけを計画した。

#### 作業の進捗

- 事業協同組合NGPから4月1日に見学可能な25社の名簿が届くも、内8社はすでに本事業サイトに登録済み。未登録の17社に呼びかけた。
- 5月18日郵送。5月末までに2社から反応あり。サイト登録は19社23工場となる。
- 10月以降コロナ禍の合間にNGPと日本自動車リサイクル機構（JAERA）会員で見学中止の企業に再度呼びかける。
- 3社から反応があり、サイト登録は22社26工場になる。
- 2022年に入りコロナ禍は第6波となる。

【補足】 サイトへの掲載依頼文は、**添付資料 1**

- 2年目はサイト登録企業数25社以上を目標に、新たな受入企業 8 社増をめざしたが、5社の増加（達成率は63%）で登録企業は22社（26工場）になった。

#### 今後の進め方

- NGPとJAERAに協力をお願いし、2022年度も呼びかけをつづける。NGPは対象14社、JAERA会員では、受入中止中の12社と、受入れを続けるも本事業サイトに未登録の6社。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ②-2 受入企業増加とサイトの活用（教育関係者への呼びかけ、チラシ作成・送付）

#### 当初の計画

- 4月～7月に準備、9月～11月呼びかけ。

#### 作業の進捗

- 4月、教育委員会（教委）に呼び掛け書面とサイト案内チラシの原稿を持参し助言を集めた。

#### **添付資料 2**

- チラシ原稿作成とオンライン見学の取組には現場の状況を勘案する必要との意見があり、以下の⑥の受入れ担当者の意見交換会（6月9日）と研修（7月27日）まで進行を中断した。
- チラシ原稿、サイトのオンライン見学ページの修正を終え10月から呼びかけをスタートした。
- 教委の送付先リストは、工場の所在する市町村で小学校数をしらべた。（30市町村715校）
- 教委へは郵送する。教委の先生の助言により各校2枚と社会科研究会50枚を基準に、計3,000枚近くを10月末までに送付した。

#### **添付資料 3**

- 教委からの直接反応は1件で、小学校の先生からの反応が1件（川越市）あり。

#### **添付資料シート感謝①参照**

#### 今後の進め方

- サイト登録社数の増加に合わせてチラシを修正し、対象の市町村を拡大して第2回の送付を準備したが、送付は新年度まで見送った。
- 教委ではなく直接小学校への送信も検討する。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ③継続 WEB関係業務（サイト、Facebook、YouTube） 【1/3】

#### 当初の計画

- ・ 初年度制作物の適宜更新と追加など年間を通して以下の対応をする。

#### 作業の進捗

##### 【サイト】

- ・ 2つの修正作業（マッチング機能アップ、オンライン見学対応ページを追加）の取組
- ・ コロナ禍を勘案してオンライン対応を優先し完成（9月） **添付資料4**  
<https://www.recycletour.com/virtual/>
- ・ マッチング機能を高める修正については、7月研修での受入担当者との意見交換で説明し、11月研修でサイト制作者から説明し、再度の了解を得て1月14日に切替を実施した。
- ・ これまで見学希望者はサイトのマップから企業を選び、当該企業のホームページを通して受入担当者に申込むか電話により申し込んでいた。この方式を改良し、サイト上のマップから企業を選択し、問合せフォームにより直接企業担当者に繋がるようにした。
- ・ 管理側では問合せフォームの記載があれば記録で確認できるようにした。
- ・ サイト閲覧者数：4月から2022年3月末までの合計で1,438人。

##### 【Facebook】

- ・ 本事業の事務局に管理者を特定し、各社の情報担当者との連絡体制が出来た（10月）。
- ・ 10月から2022年3月までに工場見学風景を紹介する16件が掲載されている。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ③継続 WEB関係作業（サイト、Facebook、YouTube） 【2/3】

#### 【YouTube動画】

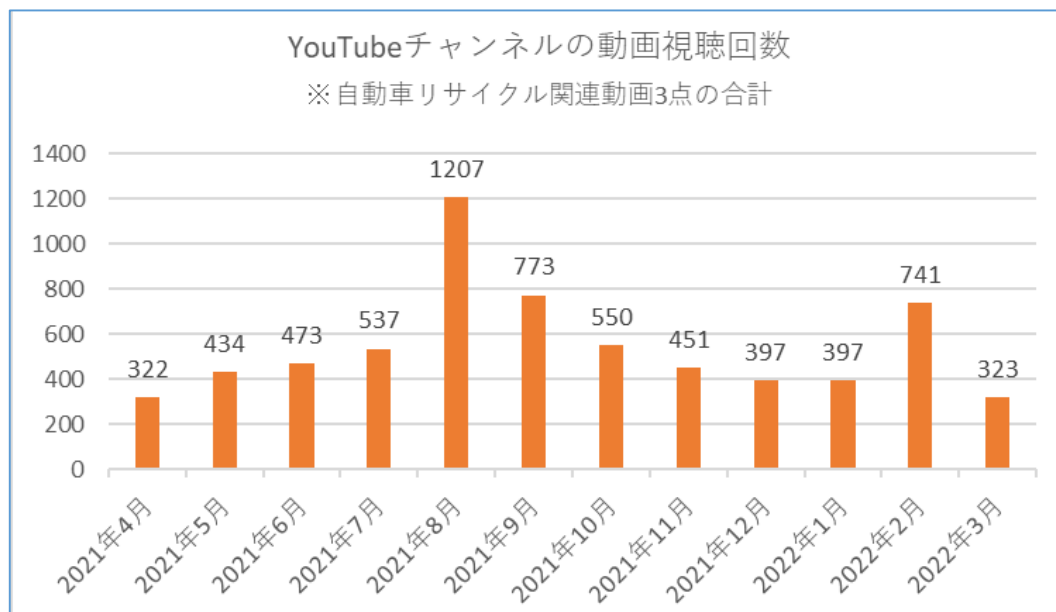
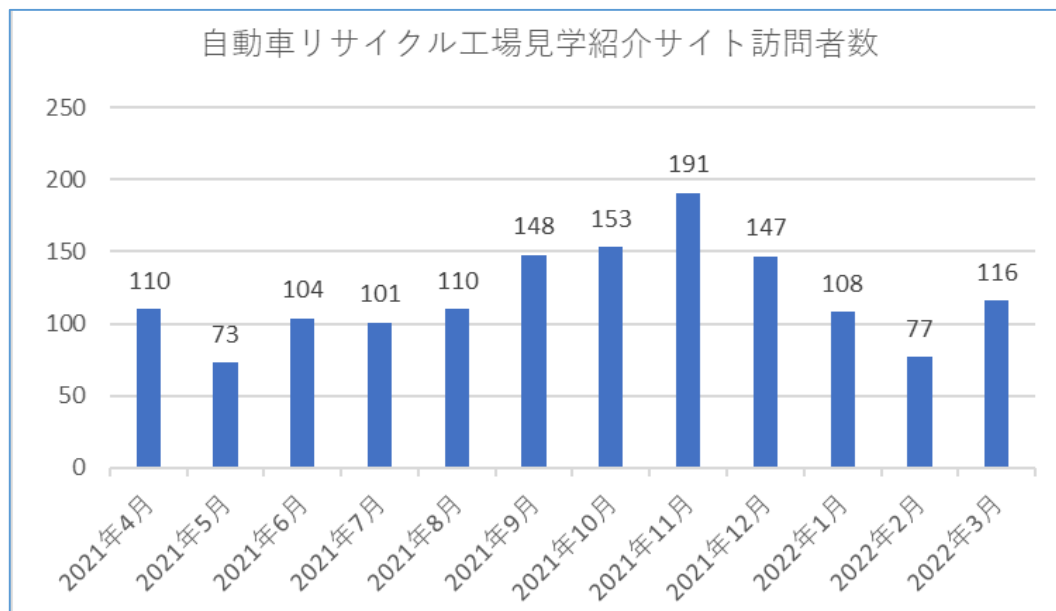
- 3本の動画の視聴回数 4月から2022年3月末の合計で6,605回。
- YouTubeに関しては、新たな動画の制作は2021年度計画にはないので、オンライン見学に際しては、サイトに登録している企業の動画も準備して戴き運用している。

#### 今後の進め方

- サイトは地域とのつながりを意識して、出来るだけ人手が関わる方法を考慮する。
- 受入企業は見学受入を通して地域の人対人の関係づくりを要望していることを考慮する。（シート、感謝②参照）
- Facebookは週1回の情報の投稿を目指す。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

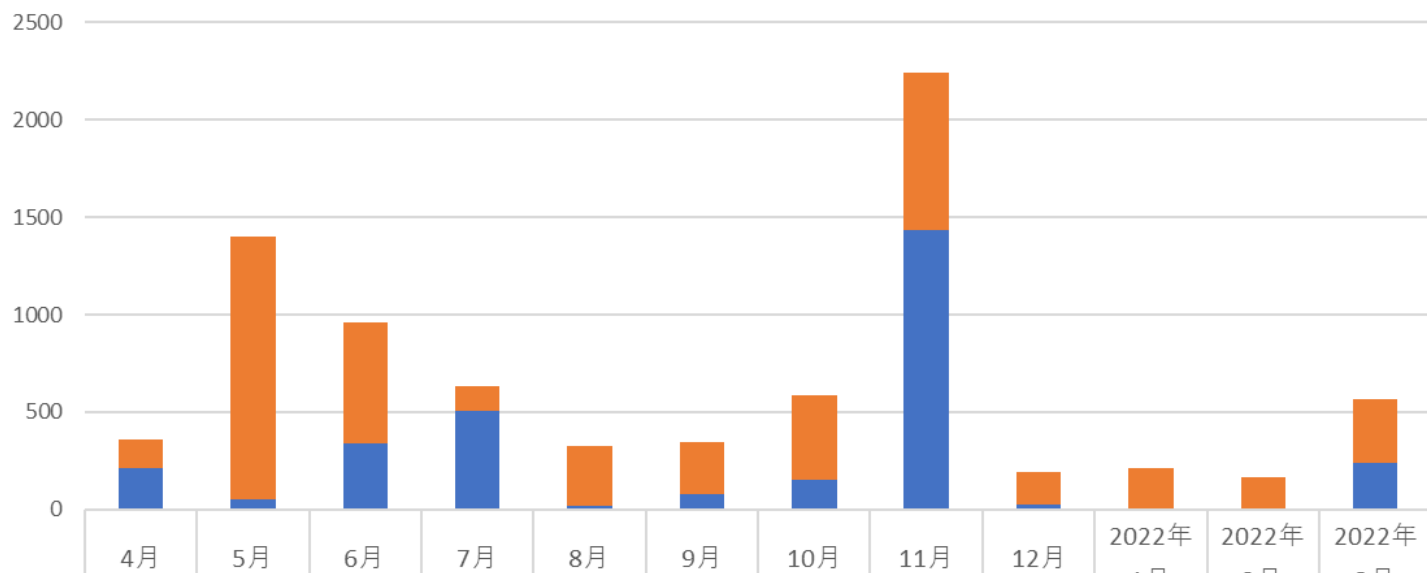
### ③継続 WEB関係業務（サイト、SNS、動画） 【3/3】



## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ④月次見学受入実績集計

- 工場見学の実施数（見学受入日、人数、団体名、反響など）集計。
- 2021年4月～6月は予約があったが、コロナ禍でキャンセルと中止が多くあった。
- 一方でWEBを使ったオンライン見学が行われた。
- 2021年4月～2022年3月末の合計7,991名（内オンライン4,929名）。



|            | 4月  | 5月   | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月  | 12月 | 2022年<br>1月 | 2022年<br>2月 | 2022年<br>3月 | 2021年度<br>合計 |
|------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-------------|-------------|-------------|--------------|
| オンライン・外部見学 | 141 | 1354 | 621 | 131 | 304 | 272 | 432 | 808  | 161 | 212         | 166         | 327         | 4929         |
| 来訪見学       | 215 | 50   | 341 | 503 | 21  | 76  | 151 | 1437 | 28  | 0           | 0           | 240         | 3062         |
| 見学者合計      | 356 | 1404 | 962 | 634 | 325 | 348 | 583 | 2245 | 189 | 212         | 166         | 567         | 7991         |

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ⑤顧客満足度を高める取組 （主な3項目）

#### 当初の計画

- 「見学受入の対応」：4月から翌年3月が対象。
- 「パネルの制作、手引きの修正」：9月開始。
- 「小冊子の増刷と配布」：9月開始。

#### 作業の進捗

- 「見学受入の対応」は、4月と11月にオンライン見学の研修で事例研究をした。
- 「パネルの制作、手引きの修正」は、着手と同時に分科会、及び受入担当者研修でパネルに代えてポスターにすることを勧められ、ポスターで制作した。12月から制作を進めデータは3月に完成した。
- 初年度制作した手引きの修正は、オンライン見学（バーチャル見学）についての一章を新たに追加した。
- 「小冊子の増刷と配布」は、2年目として8,000部追加発注した。新たに増刷した分から1,400部を配布した。

#### 今後の進め方

- 「見学受入の対応」は、オンライン見学の要請が増加すると予想する。
- 「パネルの制作、手引きの修正」は、データが3月に完成したのでポスター制作に進めていく。
- 「小冊子の増刷と配布」は、協力いただく法人の資料も在庫し迅速な配布に心がける。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ⑥ 受入担当者研修、意見交換会

#### 当初の計画

- 研修は7月と11月。意見交換会は新たに企画。

| 作業の進捗                                 | 開催日             | 参加者 | 概要                                                 |
|---------------------------------------|-----------------|-----|----------------------------------------------------|
| 第1回意見交換会開催<br>（リモート開催）                | 2021年<br>6月9日   | 16名 | コロナ禍での来訪呼びかけとオンライン見学について。                          |
| 第1回工場見学受入担当<br>者のスキルアップ研修<br>（リモート開催） | 2021年<br>7月27日  | 15名 | 見学受入2社のシナリオ事例発表&研究。<br>コロナ禍の継続下でのオンライン見学について。      |
| 第2回工場見学受入担当<br>者のスキルアップ研修<br>（リモート開催） | 2021年<br>11月25日 | 16名 | バーチャル見学の事例研究（NGPの事例）。<br>マッチング機能を高めるサイトの修正についての説明。 |
| 第2回意見交換会開催<br>（リモート開催）                | 2022年<br>3月24日  | 21名 | 1月～3月の見学受入状況について。<br>見学時の説明資料について。                 |

#### 添付資料 5、6

#### 感謝②参照



## 2、今年度（2021年度）事業実施結果

### （3）事業実施効果／得られた知見等

【1/2】

【実施結果を踏まえた考察】

#### ●2021年度事業の効用

初年度に制作したYouTube収録の動画を導入部として「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトの活用を図ることを2年目の主要な目標とした。コロナ禍での見学受入にはWEBを利用したオンライン見学の取組も求められ、担当者研修も2回実施した。

サイトの利用を促進するため、受入企業の増加と共に来訪者の増加をめざして、主要顧客の教育関係者にサイトを案内するチラシを送付した。

また、自動車リサイクル業界の主要団体と有力事業協組と協調して取組む事業となった。

#### ①事業の有効性

- ・ 2年目の動画の視聴：動画3本の4月から2022年3月末までの視聴は3本合計6,605回。
- ・ サイトマップ上の受入企業数は、2022年に5社増加し22企業（26工場）となり、サイトの訪問者は1,438人。
- ・ 受入企業担当者研修では、オンライン見学についての不安と必要性について意見が出された。（事例研究に力点を入れることにした。）
- ・ 来訪者は2年目目標6,000名に対し、7,991名（内オンライン4,929名）。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果

### （3）事業実施効果／得られた知見等

【2/2】

#### ②事業の発展性

- ・ サイトの受入企業はRUM9社に加えて、1年目8社、2年目5社増加し、22社（26工場）になった。3年目は50企業に拡大したい。
- ・ オンライン工場見学をリアル見学の補完ではなく、新しい見学方式とする。
- ・ 全国のどこからでも見学先を選ぶことが出来る利便性を活かす。
- ・ 来訪者にあわせて、オンラインによる説明に工夫して、講師と説明資料を変えてより深い理解に結び付ける。
- ・ 講演依頼の時にもオンラインの講話を設け、小冊子を資料として活用する。

#### ③事業の効率性

- ・ 2年目も事業費にかかる出費の旅費、会議・研修の会場費が大幅に減少した。
- ・ コロナの効用ともいえるWeb会議は経費減の効果がある。今後も活用する。

#### ④自動車リサイクル業界への影響

- ・ 本事業の推進に業界最大団体JAERAの協力が頂け、2年目にNGP協組の協力があり、また、リサイクル業界関連法人とのコラボの話を戴けたことは、業界の中に協調の流れを作り出す契機になると考える。

### 3、現状の課題と想定される解決方法 【1/3】

本事業2年目の取組で明らかになった課題とその解決のために次の事項に取り組む。

#### 課題 1：サイトの利用度を高める取組を継続

本事業でサイトを公開したのが2020年12月で、2年目（2021年）のサイト閲覧者は1,438人になるが、工場見学にまで結び付くのは少ないと推測される。コロナ禍で受入企業は、受入回数と受入人数を絞り、実績のある団体を優先しているため、新規の受入れは繰り延べになっている。

##### （解決の取組）

- この解決にはサイトの受入企業の増加が必要になる。見学受入企業の増加と受入機会の増加には、業界の協力の下で、受入を中止している企業に働きかけを続け受入企業50社を実現したい。
- 感染症が収束方向に向かうと教育関係者は社会見学をコロナ禍以前のように再開し、見学者の増加は期待できる。
- 一般の方への呼びかけは、リサイクル祭り等のイベントの再開と、見学に来訪される企業、団体等を通して呼びかける。
- 自動車リサイクル周知に取り組む団体と業界関係団体とのコラボによる周知活動の取組をこれから具体化する。（現在3団体に協働を呼びかけ）

##### 【補足】

2021年コロナ禍の夏休み、リサイクル祭に代わる企画として、車のリサイクル部品を使った「リサイクル工作コンテスト」が1社で取組まれた。

- 自動車のリサイクル部品を活用して、夏休み工作作品に仕上げる創作コンテスト。

### 3、現状の課題と想定される解決方法

【2/3】

#### 課題2：新しい見学スタイルとしてオンライン見学の取組

コロナの影響で、現在工場見学のありようが大きく変化しつつある。オンライン見学を実際の見学が出来ない時の補完ととらえてきたが、コロナ禍の下では、新しい見学方式として、受入体験を重ねて充実させる必要がある。

##### （解決の取組）

- 事例研究から進めて、協力団体とのコラボにより、リサイクル周知活動をより進化（深化）できる見学方式に充実する。
- オンライン見学充実に、自動車リサイクルの周知活動に取り組んでいる法人と資料の交換を進め、資料に合わせて解説者をオンラインで入れ替えるなどのコラボを実施する。
- NGPが取り組んでいる「バーチャル見学」の実施事例に学ぶ。
- 2021年度に先進企業の取組に学ぶ事例研究を始めた。以下は研修で取上げた事例になる。
- 2021年8月にオンライン見学を実施した三重県企業の事例。  
所要時間：45分間、動画視聴25分、Webを通して自社作成資料解説と質疑20分。
- 2021年3月～4月、石川県の企業がオンライン見学を実施した事例。  
商業高校で校長室から1学年全クラスに講話と説明。教材は動画と小冊子。  
設営された会合のゲスト講師として招聘され、自社に居ながら講話、説明した。

### 3、現状の課題と想定される解決方法

【3/3】

#### 課題 3：今年度の来訪者動向と本事業の目標達成如何

前述のように2年目の見学来訪者数は7,991名となり目標（6,000名）を達成した。ただ、コロナ禍でもありオンライン見学が半数を超え4,929名となっている。

2021年度の工場見学とコロナの影響について以下に一つの資料を提示したい。

RUMの会員で10年以前から見学を受入れている企業の2021年4月から11月までの見学予約は45件で申込数は3,915名になっていた。この内5～9月のキャンセル数は16件で、10～11月でも3件発生している。キャンセルの人数は1,848名で予約申込数の半数近い（47%）。

コロナの影響が収束に向かえば、団体での工場見学は確実に増加することが同社の資料から推測できる。

本事業3年目目標は10,000名の見学者であるが、この目標達成は本事業の内側には、WEBを活用したオンライン見学の取組進展の如何があり、事業を取り巻く環境ではコロナ禍の影響如何によると考える。

## 4、次年度以降の事業計画変更案の有無

- 2022年度の事業計画は、申請時に提出した事業計画との変更はありません。

## 5、2022年度 事業計画 (1) 実施内容 【1/2】

初年度に制作したサイトを始めとする諸作物の活用が2年目の課題であった。3年目は、2年目作業7項目を継続し、3カ年事業の目標達成を目指す。

①自動車リサイクル周知分科会：3年目は6回開催する。

②見学受入企業の増加とサイトの活用

-1：見学受入企業開拓

- ・ サイトのマップを都道府県レベルに展開出来る工場数を確保する。
- ・ 現在コロナで中止の企業へ見学再開の呼びかけを継続する。（18社）
- ・ 業界の事業協組にも工場見学受入れの協力を呼びかける。（14社）
- ・ 「見学受入の手引き」を使い見学受入の意義とメリットを訴求する。
- ・ マップ上の企業数を50社にする。

-2：教育関係者への周知

- ・ サイト案内チラシを作成，教育関係者へ再度呼びかける。
- ・ 直接学校へ呼びかける手段も工夫する。
- ・ オンライン見学についてのチラシも作成する。

③継続WEB関係

-1：利用者に便利なサイトをめざし引き続き修正を施す。

-2：Facebookに見学実施企業の情報を定期的に送り、YouTube掲載動画の補完とする。

## 5、2022年度 事業計画 (1) 実施内容 【2/2】

### ④月次見学者等の集計（見学者月次集計、サイトの対応など）

- YouTube、サイトの各種の検索数を始め集計作業を継続する。
- 新たにサイトマップに参加した企業からの要望等に対応する。

### ⑤顧客満足度を高める取組

#### -1：オンライン見学の充実

- 小冊子を増刷してオンライン見学、オンライン講話に備え、更に見学者の希望により説明資料と説明者を外部に求める。
- オンライン見学を新しい見学方式として、外部の協力も求める。
- 見学者別、見学方式別に対応を考える。

#### -2：説明資料の充実（小冊子の増刷、協働する法人資料の活用）

- 自動車リサイクルの説明をSDG s から地球温暖化にも広げる資料を制作する。
- パネルは電子データを制作し、ポスターで作成する。

### ⑥受入担当者研修と意見交換

- 研修を年2回開催（上期7月、下期11月）する。

### ⑦その他

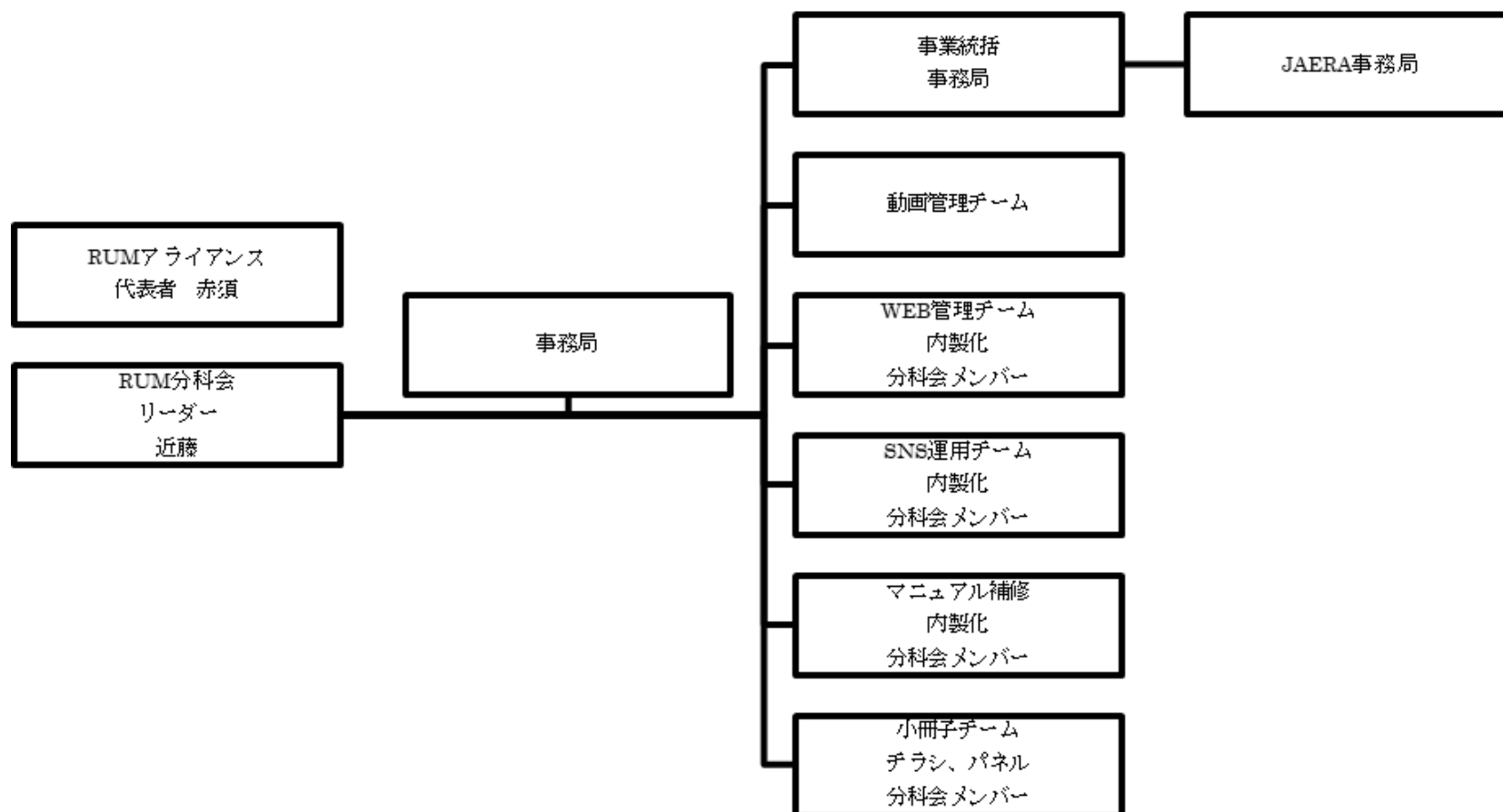
- 月次報告、報告書などの作成。各種の問い合わせに対応。



## 5、 2022年度 事業計画 (2) 事業の実施体制

### 2022年度の事業実施体制図

2022年度の事業実施体制は現在の分科会を中心とする体制を維持する。



## 5、 2022年度 事業計画（3） 実施スケジュール

### ■2022年度工程表

| 作業項目                      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| ① 自動車リサイクル周知<br>分科会       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ② 見学受入企業の増加とサイトの活用        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 見学受入企業開拓                  |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 教育関係者への周知                 |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ③ 継続WEB関係<br>(サイト、SNS、動画) |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ④ 月次見学者等の集計               |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑤ 顧客満足度を高める取組             |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| オンライン見学の充実                |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 説明資料の充実                   |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑥ 受入担当者研修、<br>意見交換会       |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| ⑦ その他                     |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |

## 5、 2022年度 事業計画 (4) 費用見積額

### 資金計画

- 提案時に申請した2022年度の費用見積は、総額で合計2,521,309円。

### 3か年の事業費（申請時見積）

- 2020年度：5,522,797円
- 2021年度：3,706,460円
- 2022年度：2,521,309円

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ② - 1 受入企業増加とサイトの活用（見学受入企業開拓、呼びかけ）

#### 添付資料 1

#### サイトへの掲載依頼文

2021 年 5 月

〇〇株式会社  
代表者 様

NPO 法人 RUM アライアンス  
代表理事・赤須洋一郎  
(カーレポ(株)代表取締役)

#### 「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトのご案内と 同サイトに御社見学お受入れ情報ご掲載のお願いについて

NPO 法人 RUM アライアンス（略称：RUM）は、この度公益財団法人自動車リサイクル高度化財団様のご支援をいただき標記の「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトを制作一般公開しました。

◎サイトの URL は、<https://www.recycletour.com/>

このサイトは自動車リサイクルの工場見学希望者と受入れる企業（工場）との出会いの場を設けるもので、RUM は同財団の 2020 年公募に「自動車リサイクルの現場を活用した周知活動」を提案し、採択を戴き現在 2 年目を迎えております。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ② - 2 受入企業増加とサイトの活用（教育関係者への呼びかけとチラシの作成・送付）

#### 添付資料2 案内チラシ

社会科見学のコースとしてご検討ください

# 自動車リサイクル

の大切さを学んでみませんか？

不要になった車を、リサイクルや解体処理して再資源化していく工程を見学できます。

リサイクルへの想い

地球環境を守る必要性、大切さを伝える声は年々大きくなっています。2015年には国際連合において「SDGs」（持続可能な開発目標）が採択され、環境問題への関心を高める17の目標は、世界中の国々でその実現のために様々な努力が行われています。社会生活を営む上で、度々使った資源をいかに有効活用し廃棄物を削減していくのか、それは人類の未来に向けて掲げられた大きな課題と考えるでしょう。

私たちRUMアライアンスでは、次世代を担う子ども達に自動車リサイクルの現場見学を通じ、環境問題への取組やリサイクルの大切さを学ぶきっかけになって欲しいと考えています。

**工場見学お申し込みサイト**

専用のサイトよりお近くの見学受入を行っている企業をご紹介します。【工場マップ】よりご希望の企業をお選びの上、お気軽にお問い合わせください。

工場見学お申し込みサイト  
「自動車リサイクル工場見学紹介」  
<https://www.recycletour.com/>

お申し込みに関して

- 見学は無料です。
- 見学対象年齢は小学生3年生以上とさせていただきます。
- 見学希望日・見学可能人数・駐車場に関しては、お問い合わせいただいた企業にご確認ください。

本事業のサイトの制作と運営は、公益財団法人 自動車リサイクル高度化財団の支援を受けています。

NPO法人 RUMアライアンス 東京都中央区銀座6丁目6-1 6階 風月堂ビル5F TEL:03-6215-8222 FAX:03-6215-6700

### 協力会社 MAP

19社23工場（※2021年6月現在）

●自動車リサイクル高度化財団認定企業（※認定企業）  
●自動車リサイクル高度化財団認定企業（※認定企業）  
●自動車リサイクル高度化財団認定企業（※認定企業）  
●自動車リサイクル高度化財団認定企業（※認定企業）

工場見学希望される場合は、お申し込みサイト内の【工場マップ】をご利用ください。

●ご希望の企業がある場合、その企業の概要（所在地・連絡先）や受入条件などが紹介されます。  
●見学に関する詳細は各社受付担当者、もしくはNPO法人 RUMアライアンス（03-6215-8222）までお問い合わせください。

■参加者の方には

参加者の方には見学用冊子「自動車リサイクルの話をしよう〜私たちの現場から〜」を無料配布しています。  
自動車リサイクルの意義や工程、現在の状況などが記載されています。

■コロナ感染拡大防止に関して

コロナ感染拡大防止のため、参加者の方には以下のおお願いをしています。ご理解とご協力をお願いします。

- 見学の前には検温をお願いします。
- 見学の途中であっても、体調の不具合を感じた場合はお申し出ください。
- 見学の際にはマスクを着用し、またアルコールなどでの消毒をお願いします。
- 工場内などを移動する際はできるだけ人との距離をとり、あまり密にならないようご注意ください。

詳しくは、サイト内「バーチャル工場見学」のページをご覧ください。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ② - 2 受入企業増加とサイトの活用（教育関係者への呼びかけとチラシの作成・送付）

#### 添付資料3

2021 年 10 月

恵庭市教育委員会  
教育総務課 ご担当者 様

NPO 法人 RUM アライアンス  
代表理事・赤須洋一郎  
(カーレポ㈱代表取締役)

事務局：東京都中央区銀座六丁目 6-1

#### 社会見学等にご利用いただく 「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトのご案内について

NPO 法人 RUM アライアンス（略称：RUM）からのご案内です。私たちはこの度公益財団法人自動車リサイクル高度化財団様のご支援をいただき標記の「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトを制作一般公開しました。

◎サイトの URL は、 <https://www.recycletour.com>

このサイトは自動車リサイクルの工場見学希望者と受入れる企業（工場）との出会いの場を設けるもので、RUM は同財団の 2020 年公募に「自動車リサイクルの現場を活用した周知活動」を提案し、採択を戴き現在 3 か年計画の 2 年目を迎えております。

## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ③継続 WEB関係業務（サイト、Facebook、YouTube）

#### 添付資料4 自動車リサイクル工場見学サイト・バーチャル工場見学ページ

自動車リサイクルバーチャル工場見学

recycletour.com/virtual/\_index.php

じどうしゃ  
自動車 リサイクル

バーチャル  
こうじょうけんがく  
工場見学

見たせるカメラで工場見学してみよう！

パソコンで工場見学を見る

スマートフォンでもご覧いただけます

スマートフォンで工場見学を見る

バーチャル見学に際してご提供できる資料など

ケース1 バーチャル見学の実施に際し、事前に小冊子「自動車リサイクルの話をしよう」を参加人数に合わせてお届けします。バーチャルにも使えるよう360度カメラによる動画と共にお使いください。

ケース2 ご要望により、上記のケース1に加えて、ZOOMなどのWEB会議システムでスタッフが説明に参加することができます。（10～15分程度）



## 2、今年度（2021年度）事業実施結果 （2）結果概要

### ⑥ 受入担当者研修、意見交換会

#### 添付資料 5、6 受入担当者意見交換会、受入担当者スキルアップ研修のご案内

工場見学受入ご担当者様

2021年5月25日

特定非営利活動法人 RUM アライアンス  
事務局 島本俊和

工場見学受入担当者意見交換会のご案内  
—フリーな意見交換で交流を深めていただくために—

現在、コロナ禍は昨年を超える状況ですが、一方ワクチン接種の進展が期待されています。工場見学はもうしばらくは準備と小規模あるいはバーチャルでの受入れになるでしょう。

さて、高度化財団の採択事業として、「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトを<https://www.recycletour.com/>ご案内しておりますが、3か年計画の2年目は、このサイトの活用を目指しております。見学を受入れる企業と来訪者、双方の増加を計る取組が求められます。

つきましては、計画2年目の取組をお知らせし、情報共有のために意見交換の場を設けたく、下記の意見交換会を企画しました。研修という改まった場ではなく、フリー討論の意見交換です。是非ご参加をお願いします。

なお、2021年の担当者研修は7月と11月の2回予定しています。

記

工場見学受入担当者意見交換会

○日時：2021年6月9日（水）13:00～14:00（60分）

○Web会議システム「ZOOM」使用

- ・別紙「参加申込み」を頂いたら前日までに招待 URL をメールでお送りします。
- ・詳細は、次ページをご覧ください。

○資料等

- ・参加お申込の方には、前日までに使用する資料をメール添付でお送りします。

○問合せ先：お問合わせは次のメールおよび Tel をお願いします。

- ・RUM事務局メール：[secretariat@rum-alliance.com](mailto:secretariat@rum-alliance.com)
- ・携帯電話：090-1314-4432（担当島本）

以上

○参加のお申込は別紙をご利用ください。

工場見学受入ご担当者様

2021年7月12日

NPO 法人 RUM アライアンス  
代表理事 赤須洋一郎

工場見学受入担当者スキルアップ研修のご案内  
—来訪者満足度向上をめざし事例に学ぶ—

コロナ禍の収束はワクチン接種の進展如何にかかり、世論は五輪開催に向かっていますが、工場見学受入はもうしばらくは小規模あるいはバーチャルでの受入れになると思われます。

さて、高度化財団の採択事業として、「自動車リサイクル工場見学紹介」サイトを<https://www.recycletour.com/>ご案内しており、3か年計画の2年目は、このサイトの活用をめざしております。

つきましては、6月に開催した意見交換会に続き7月は担当者の研修を下記の通り実施します。内容は前回研修の要望に沿い、来訪者受入れ時の説明手順などの進行シナリオを交換し、各社事例から学ぶことをめざします。是非ご参加をお願いします。

なお、2021年の担当者研修は7月と11月の2回を予定しています。

記

工場見学受入担当者スキルアップ研修

○日時：2021年7月27日（火）13:00～15:00（120分）

○Web会議システム「ZOOM」使用

- ・別紙「参加申込み」を頂いたら前日までに招待 URL をメールでお送りします。
- ・詳細は、次ページをご覧ください。

○資料に関する参加者へのお願い

- ・参加お申込の方には、7月23日までに見学受入の際に使用する進行表（シナリオ）に類した資料で、研修当日の事例研究に使用可能な資料をお送りください。

- ・事例研究として頂戴した各社の進行表（シナリオ）につき意見交換します。

○問合せ先：お問合わせは次のメールおよび Tel をお願いします。

- ・RUM事務局メール：[secretariat@rum-alliance.com](mailto:secretariat@rum-alliance.com)
- ・携帯電話：090-1314-4432（担当島本）

以上

○参加のお申込は別紙をご利用ください。



## 感謝①： 教育委員会（教委）からの助言と経緯

- 教委は自治体の規模により3つの段階（都道府県教委、市教委、町村教委）がある。
- 本事業で訪問したのは県教委、市教委、町教委の3か所と社会科学研究部会会長の小学校。
- 2021年3月、県教委に訪問趣旨を話したところ、県教委は方向違いで、市町村になることが判明した。（県教委は高校以上を担当）
- 市と町の教委を訪問してチラシを小学校に届けていただくことが出来るか伺ったところ、学校だけではなく、社会科学研究部会の活動を紹介された。
- 教委から、社会科部会長（小学校校長）を紹介され伺ったところ、協力はしたいがコロナ禍で先生の部会が5～6月は中止でされていると状況との返事。
- この期間を利用して、教委への呼びかけ文と案内チラシを整え、市教委に伺い丁寧な助言を数回にわたり戴いた。文面修正と教委⇒小学校への連絡方向、小学校の取扱いなど。
- 小学校には最低2枚届ける。1枚は掲示、1枚は先生方の回覧に必要。
- 受入各社の対応を考慮し、原則工場所在地の教委に「学校数×2+50部」を送付。
- コロナ禍の小康状態の10月、助言を戴いた4箇所にはまず持参し、他の28教委には郵送した。
- 送付の反応から、小学校では校長がセキュリティーで先生方のメール使用を制限している学校もあることを知る。

## 感謝②： 工場見学受入担当者からの意見と助言

見学受入担当者とは、本事業のこれまでの研修（3回実施）と意見交換会（3回実施）で話合いの機会を設けた。受入担当者からの発言を以下に整理する。

### ○要望

- 地元志向が貫かれ、地域との連携、絆を重視し、地元との交流手段として工場見学を受入れている。
- 出来る限り地元と触れ合う機会にしたいのでデジタル時代とはいえ、電話での連絡など人と人の結びつきを維持してほしい。（マッチングサイトの修正時）
- オンライン見学はこれまでしたことがないので不安。
- 見学受入には、仕事の繁閑と季節性を事前に明示したい。北国は冬期間は受入れが難しい。

### ○コロナ禍での対応

- 出来るだけ受入回数を少なくしたい。また1回の人数をへらしたい。
- すでに年間予約が出来つつあり、新規の予約は受入れできない。（長年受入れている企業の場合）
- 協力をしたいが自社の企業継続プラン（BCP）から受入を中止せざるを得ない。